

2015（平成27）年度 第8号  
**旭丘高校教育通信**

**未来の自分へ 新たな出会い**

▼旭丘高校2016年度入学生の募集定員と募集学科の主な特徴について

**旭丘高校を受験される皆さんへ**

2016（平成28）年度生の募集定員と募集学科の主な特徴は以下のとおりです。

【募集定員】533名（推薦266名、一般267名）

【募集学科】普通科270名、総合学科263名 ※内、普通科30名、総合学科30名がベーシッククラス

※普通科・総合学科とも単位制の全日制課程です。

※総合学科には「大学進学クラス」「進路探求クラス」「不登校生ベーシッククラス」があり、総合学科のカリキュラムは、共通履修科目と総合選択・自由選択科目により構成されています。さらに、グローバル教育・キャリア・進路・進学教育づくりに向け、その教育課程（カリキュラム）が進化しています。

※総合学科大学進学クラス（30名募集）には、大学進学し、キャリア・進路を切り拓こうとする者を支援するための「特別奨学生制度」があります。特別奨学生制度には主として学業に関するものと主としてスポーツ・個性に関するものの二種類があります。

※普通科は「一般クラス（コース）」と「クリエイティブクラス（コース）＝（基礎学力の回復と応用・発展を図るクラス）」に分かれています。また、「不登校生ベーシッククラス」も併置されています。単位制普通科の一般クラス（コース）とクリエイティブクラス（コース）とも教育課程（カリキュラム）は、普通科目の共通履修科目と普通科目を軸とした多様な選択科目により構成され、さまざまな進路・キャリア教育・進学教育が進められています。

※不登校生徒のうち入学後に一般クラスで高校生活を送ることを希望する者については「不登校生特別推薦枠」での入試制度も活用することができます。

※本校の教育課程の特徴は、二つの校地を擁し、二つの学科すなわち普通科〔通常クラス（コース）・クリエイティブ（コース）クラス・ベーシッククラス〕と総合学科〔大学進学クラス・進路探求クラス・ベーシッククラス〕を設置し、生徒たち一人ひとりの個性と学び・発達・進路の求めに応える多様なカリキュラムを開発・創設していることにあります。入試制度もこうした多様なカリキュラムに対応したものとなっています。

【前年度の推薦入試・一般入試の作文のタイトル】

自分の中学校生活を振り返り、高校生活に期待することや大事にしていきたいことを『私の高校生活への期待』という題で述べなさい

●講座〈A〉総合学科志願者学校説明会（9：00～10：30 ホール）

「総合学科」は「普通科」と「専門学科」それぞれの長所を取り入れた「第3の学科」と呼ばれています。幅広い選択科目の中から生徒が自分で科目を選択し学ぶことが可能であり、生徒の個性を生かした主体的な学習や、将来の職業選択を視野に入れた自己の進路への自覚を深めさせる学習を重視しています。

1年次の原則履修科目「産業社会と人間」では、現代社会を知り、将来の進路や職業について学びを深め、総合学科での自分の学習プランをつくります。2・3年次の総合選択科目・自由選択科目では、一人ひとりの個性と進路に合わせて各分野での学びを深めます。そして3年次には課題研究（インターンシップ）で、実際に働く体験を通して職業観・労働観を培い、卒業後の自分の進路選択を確かなものにします。

●講座〈B〉普通科一般クラス志願者学校説明会

●講座〈C〉普通科クリエイティブクラス志願者学校説明会

（9：00～10：00 各教室）

普通科は、学習指導要領上の普通教育に関する各科目を中心に学び、進学・進路の基礎となる広い基礎教養を身につけることを目的とした学科です。現在旭丘高校では、次の3つの点から普通科のカリキュラム改革に取り組んでいます。

- ① 共通履修科目の内容を、進路を拓く力、社会の主権者として生きる力（国民的教養の基礎）の獲得の視点から充実させる。
- ② 言語と数量の認識を切り口として各教科の学習と進路の土台となる基礎的かつ発展的な学力の形成を図る。
- ③ キャリア・進路教育と結んで進学・進路選択講座を拡充する取り組み。

★今年度より普通科に、学び直し（基礎学力回復）に重点を置き、さらに総合的・発展的な学力の形成を図ることで進学・進路を拓くクリエイティブクラスが新設されました。講座Cでは、そのカリキュラムの特徴と志願の仕方について説明があります。

●講座〈D〉不登校生徒「ベーシッククラス」「（一般クラスへの）特別推薦枠」志願者学校説明会（9：00～10：30 各教室）

中学校時代に不登校である生徒たちの再スタートを支援するベーシッククラスは、次のような特徴を持ったクラスです。

- ◇30人以下学級の少人数編成（通常学級40人）。
- ◇全日制高等学校の通常のカリキュラムを学びます。
- ◇不登校生徒の発達の求めにこたえる3つの柱（①基礎的な学力の回復、②交わりと自立・社会性の獲得、③進路を拓くキャリア教育）を重視し、それぞれに対応した学校設定科目を配置したカリキュラムを編成しています。
- ◇ホームルーム活動を基礎とし、通常のクラスと同様に委員会やクラブ活動、生徒会活動、地域活動などに参加します。